

平成25年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年8月9日

上場会社名 日本サード・パーティー株式会社
 コード番号 2488 URL <http://www.jtp.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 森 和昭
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 高島 隆明
 四半期報告書提出予定日 平成24年8月10日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 大

TEL 03-6408-2488

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第1四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第1四半期	1,122	△13.3	10	—	8	—	2	—
24年3月期第1四半期	1,293	3.1	△54	—	△58	—	△50	—

(注) 包括利益 25年3月期第1四半期 3百万円 (—%) 24年3月期第1四半期 △50百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第1四半期	53.41	—
24年3月期第1四半期	△949.95	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第1四半期	2,896	1,732	59.8
24年3月期	3,082	1,833	59.5

(参考) 自己資本 25年3月期第1四半期 1,732百万円 24年3月期 1,833百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00
25年3月期	—	—	—	—	—
25年3月期(予想)	—	0.00	—	2,000.00	2,000.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,500	6.3	370	376.8	350	415.8	210	—	4,049.75

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期1Q	60,156 株	24年3月期	60,156 株
② 期末自己株式数	25年3月期1Q	8,301 株	24年3月期	8,301 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期1Q	51,855 株	24年3月期1Q	53,268 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外であり、この決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表の手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日)における我が国経済は、東日本大震災からの復興に伴う復旧整備業務で、国内のインフラ関連事業の請負企業などでは特別需要の動きがみられるものの、欧州に端を発する世界的な景気不安定状況の中で、日本が海外から高く評価されている証左である「円高基調」を、国も企業も受け入れられずにいるのが現状です。

21世紀という新しい時代に入力して、既に10分の1という時間が過ぎ去ろうとしている今こそ、国家もまた日本を背負っていると自負されている企業も、「世界を再びリードするのだ」という気概に溢れたグランドデザインやその実行役を担う勇気を世界に向けて示す時であるはずですが、しかしながら、このような不安定で低迷する経済環境の中での革新的な変化は、今すぐには期待できないというのが現実です。当社グループは、急速にグローバル化が進み、変化することに顕著な業界にあって、世界の誰もが参加し競い合うクラウド社会で活躍するための事業変革にこれまで大きな投資を行い、準備を進めて参りました。また、この目指すべき事業の競合会社は、国内ではなく海外企業をその対象として捉え、体質の強化を図りつつ「日本のサービス品質を、アジア価格で」をモットーに事業の収益改善に取り組みました。また当社は、創立25周年を迎えるにあたり、新たな自社ブランドの世界共通のITスキルアセスメントとして“GAIT”(Global Assessment of Information Technology)の開発いたしました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,122,294千円(前年同期比13.3%減)となりました。利益面につきましては、前連結会計年度に実施した本社移転等の固定経費削減施策等により10,387千円の営業利益(前年同期は営業損失54,157千円)となりました。営業外費用として為替差損919千円等の計上により8,330千円の経常利益(前年同期は58,114千円の経常損失)、税金等調整前四半期純利益は8,330千円(前年同期は71,654千円の税金等調整前四半期純損失)、四半期純利益は2,769千円(前年同期は50,602千円の四半期純損失)となり、前年同期比で53,372千円の利益改善となりました。

セグメントごとの業績は、次の通りであります。

①ソフトウェア・ソリューション事業

教育部門においては、原価の圧縮(賃借料や外注費等)を図り、利益改善に努めました。ソフトウェア開発部門においては、取引先の会社更生法の適用申請等により、受託業務の縮小懸念もありましたが、概ね堅調に推移いたしました。また、ヘルプデスク・コールセンタ部門においては、赤字が続いていた受託業務の契約解除により売上は減少いたしました。収益は改善いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は467,488千円(前年同期比20.4%減)、セグメント利益は51,271千円(前年同期は24,684千円のセグメント損失)となりました。

②フィールド・ソリューション事業

コンピュータ・システムサポート部門において、既存のコンピュータ保守業務の減少を補うべく、営業サポート業務やITベンダのシステム増設等に伴うネットワーク工事の受託を推進いたしました。IT応用システム・サポート部門においては、医療機器や分析装置の保守、設置業務に加え、前連結会計年度より放射線検査機器の取り扱いを開始いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は464,328千円(同9.1%減)、セグメント利益は73,785千円(同23.3%減)となりました。

③ハードウェア・ソリューション事業

インテグレーション・サポート部門においては、顧客からの値引き要求受入れにより利益が減少いたしました。リペアセンタ部門は、引き続き堅調に推移いたしました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は189,285千円(同1.1%減)、セグメント利益は18,395千円(同16.0%減)となりました。

④その他

前連結会計年度の平成24年3月に国内子会社データ・エントリー・ソリューション株式会社の清算が終了したことにより、当第1四半期連結累計期間の売上高は1,191千円(同72.2%減)、セグメント損失は684千円(前年同期は229千円のセグメント損失)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末と比し186,682千円減少し2,896,114千円となりました。

流動資産につきましては、前連結会計年度末と比し185,085千円減少し2,204,778千円となりました。これは主

に、放射線事業開始に伴う商品の増加に対し、受取手形及び売掛金の減少によるものであります。

固定資産につきましては、前連結会計年度末と比し1,597千円減少し691,336千円となりました。これは主に、有形固定資産、無形固定資産の減価償却費計上による減少であります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比し86,103千円減少し1,163,246千円となりました。

流動負債につきましては、前連結会計年度末と比し80,989千円減少し597,111千円となりました。これは主に、買掛金、賞与引当金の減少によるものであります。

固定負債につきましては、前連結会計年度末と比し5,113千円減少し566,134千円となりました。これは主に、長期未払金の流動負債への振替等によるその他（固定負債）の減少であります。

純資産につきましては、前連結会計年度末と比し100,579千円減少し1,732,868千円となりました。これは主に、四半期純利益の計上に対し、配当金の支払による利益剰余金の減少であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、当第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この減価償却方法の変更による影響額は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,197,273	1,168,846
受取手形及び売掛金	924,566	675,922
商品	53,686	143,272
仕掛品	2,472	1,892
原材料及び貯蔵品	8,113	10,976
その他	216,037	212,852
貸倒引当金	△12,286	△8,984
流動資産合計	2,389,864	2,204,778
固定資産		
有形固定資産	158,362	162,722
無形固定資産	150,522	142,649
投資その他の資産		
その他	417,480	419,396
貸倒引当金	△33,431	△33,431
投資その他の資産合計	384,049	385,965
固定資産合計	692,933	691,336
資産合計	3,082,797	2,896,114
負債の部		
流動負債		
買掛金	146,287	68,944
未払法人税等	15,040	4,756
賞与引当金	160,140	86,050
役員賞与引当金	5,257	4,500
その他	351,375	432,861
流動負債合計	678,100	597,111
固定負債		
退職給付引当金	483,908	491,149
その他	87,339	74,985
固定負債合計	571,248	566,134
負債合計	1,249,349	1,163,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	795,475	795,475
資本剰余金	647,175	647,175
利益剰余金	822,489	721,548
自己株式	△422,008	△422,008
株主資本合計	1,843,130	1,742,190
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△9,682	△9,321
その他の包括利益累計額合計	△9,682	△9,321
純資産合計	1,833,448	1,732,868
負債純資産合計	3,082,797	2,896,114

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)
売上高	1,293,910	1,122,294
売上原価	1,192,817	969,031
売上総利益	101,092	153,263
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	32,112	36,271
賞与引当金繰入額	4,875	4,880
役員賞与引当金繰入額	—	4,500
退職給付引当金繰入額	572	831
その他	117,689	96,391
販売費及び一般管理費合計	155,249	142,875
営業利益又は営業損失(△)	△54,157	10,387
営業外収益		
受取利息	69	27
受取手数料	21	16
その他	9	24
営業外収益合計	99	67
営業外費用		
支払利息	568	423
為替差損	3,383	919
訴訟和解金	—	761
その他	104	20
営業外費用合計	4,056	2,125
経常利益又は経常損失(△)	△58,114	8,330
特別損失		
事務所移転費用	13,540	—
特別損失合計	13,540	—
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△71,654	8,330
法人税、住民税及び事業税	1,853	1,891
法人税等調整額	△22,905	3,669
法人税等合計	△21,051	5,560
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△50,602	2,769
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△50,602	2,769

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	△50,602	2,769
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	178	360
その他の包括利益合計	178	360
四半期包括利益	△50,423	3,130
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△50,423	3,130
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。